

長野県知事 様

令和1年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和1年度から令和3年度	
会社名	セイコーエプソン株式会社 富士見事業所	
住所	〒399-0293 長野県諏訪郡富士見町富士見281	
代表者名	事業所管理者 総務部長 山田 誠 印	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 <small>(処理施設を有する場合)</small>	施設名	所在地
	/	
担当部署	総務部/富士見・施設	
担当者名	山岡 久典	
連絡先	TEL	0266-61-1224 (直)
	FAX	0266-61-1285
	電子メールアドレス	Yamaoka.Hisanori@exc.epson.co.jp

1 目標達成状況

(1) 総排出量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

① 総排出量 (t・kg 又は m³※採用した単位に○) / 売上高 (円)

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
平成 年度目標値	平成 年度実績値	平成 年度実績値	平成 年度実績値
/		/	

② ①以外の指標

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
令和2年度目標値	令和1年度実績値	平成30年度実績値	平成29年度実績値
891.0t/21,097t = 0.0422	676.9t/19,328t = 0.0350	270.8t/19,520t = 0.0139	236.2t/21,491t = 0.0110

(2) 廃棄物処理（リサイクルしたものは除く）に要した費用に関する達成状況

廃棄物処理（リサイクルしたものは除く）に要した費用（円）／売上高（円）×100（％）

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
平成 年度目標値	平成 年度実績値	平成 年度実績値	平成 年度実績値

(3) リサイクルに要した費用に関する達成状況

リサイクルに要した費用（円）／売上高（円）×100（％）

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
平成 年度目標値	平成 年度実績値	平成 年度実績値	平成 年度実績値

(4) リサイクル率（％）

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和2年度 目標値	令和1年度 実績値	平成30年度 実績値	平成29年度 実績値
汚泥	100	100	100	100
廃油	100	100	100	100
廃酸	100	100	100	100
廃プラスチック	100	100	100	100
金属くず	100	100	100	100

(5) リサイクル製品使用率（％）

製品（材料）種 別	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	平成 年度 目標値	平成 年度 実績値	平成 年度 実績値	平成 年度 実績値
現在リサイクル製品使用率目標値の計画は無い。 今後リサイクル製品の使用率に関するテーマが選定された場合、 目標設定を行う。				

*リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

2 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開実績

<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の排出量、主な活動事例 地域貢献活動などサステナビリティレポート及び、富士見事業所サイトレポートとして公開。 地域住民との事業所のリスク管理を踏まえたコミュニケーションを実施した。
--

3 産業廃棄物処理施設の地域への公開実績（処理施設を有する場合のみ）

施設の名称	施設公開状況			
	日時	対象者	人数	内容

4 処理を委託した処理業者（施設）の現地確認実績

区分	廃棄物の種類	現地確認結果（確認回数、確認日、確認状況等）
中間処理場		・2020/1月に3社、2020/2月に2社を実施、どの業者も委託するに問題ないレベルであった。
最終処分場		・中間処理業者による、最終処分場の現地確認を確認することにより、間接的に確認を実施した。 確認記録が残されており、処分場に問題は見られない。

5 従業員教育（研修）実績

実施月日	対象者	実施内容
2019/5	2019年度新入社員	セイコーエプソングループの環境活動の考え方 富士見事業所における環境活動内容の取り組み 環境に関わる設備についての教育 環境に関わる法規制(大防法、水濁法、廃掃法)等の教育を実施

6 リサイクル促進に向けた取組み実績

<ul style="list-style-type: none"> 社内で発生した不用品、生産機械・備品・什器等の遊休品はイントラネットを活用し社内リユースを実施している。 社内で発生し不要となった排出物(機械、備品等の廃金属)を再資源化を目的とした有価売却を実施した。
--

7 処理を委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者としての取組み実績

不法投棄・不適正処理実績は無い。

8 他の不適正処理が生じた場合の協力実績

不法投棄・不適正処理を見かけたなどの報告は無い。

9 その他独自に取組んだ事項についての実績

※環境認証制度等の取得*、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

- ・各職場から廃棄物として排出された物を、金属系特に電線、基盤類を分別し、有価売却品を行い廃棄物の削減を行なった。
- ・ ISO14001（環境マネジメントシステム）2019年度外部による更新監査実施済み

*環境 ISO 14001、エコアクション 21 等